

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	議 会 運 営 委 員 会		会 議 場 所 第 3 委 員 会 室
			担 当 職 員 阿 久 根 由 美 子
日 時	平成 2 5 年 2 月 2 5 日 (月 曜 日)	開 議	午 前 1 0 時 0 0 分
		閉 議	午 前 1 1 時 3 7 分
出 席 委 員	馬 場 ○ 藤 本 並 河 中 村 菱 田 西 村 石 野 湊 < 木 曾 議 長 竹 田 副 議 長 >		
執 行 機 関 出 席 者	栗 山 市 長、竹 井 企 画 管 理 部 長、岸 総 務 部 長		
事 務 局 出 席 者	今 西 局 長、藤 村 次 長、山 崎 係 長、三 宅 主 任、阿 久 根		
傍 聴	可	市 民 1 名	報 道 関 係 者 名 議 員 2 名 (井 上、酒 井)

会 議 の 概 要

1 0 : 0 0

〔 馬 場 委 員 長 開 議 〕

- 1 平成 2 5 年 3 月 亀 岡 市 議 会 定 例 会 に つ い て
〔 事 務 局 長 説 明 〕

1 0 : 0 3

〔 理 事 者 入 室 〕

- 2 3 月 定 例 会 提 出 議 案 の 概 要 説 明
〔 総 務 部 長 説 明 〕

< 市 長 >

一 般 会 計 と 特 別 会 計 の 補 正 予 算、条 例 改 正 及 び 人 事 案 件 の 追 加 提 案 を 予 定 し て い る。
〔 理 事 者 退 室 〕

1 0 : 4 7

- 3 3 月 定 例 会 日 程 案
〔 事 務 局 長 説 明 〕

- 4 開 会 日 (3 月 4 日) 本 会 議 に つ い て

(1) 議 事 日 程

〔 事 務 局 長 説 明 〕

(2) 諸 報 告 に つ い て

〔 事 務 局 長 説 明 〕

(3) 議 第 1 号 議 案 に つ い て

〔 事 務 局 長 説 明 〕

< 馬 場 委 員 長 >

発 議 者 は 会 派 の 幹 事 長 と す る。 - 了 -

- 5 一 般 質 問 に つ い て

(1) 質問配分時間

(2) 時間設定について

〔事務局長 説明〕

< 湊委員 >

代表質問時間は会派人数で時間配分を考えてもよいのではないか。

< 並河委員 >

今定例会は従来どおり試行的にやればよい。

< 西村委員 >

従来どおりでよい。質問は簡潔に時間短縮の努力もしたいと思う。

< 菱田委員 >

議会改革推進特別委員会での検討により、6・12月定例会の代表質問は希望によりできる一部選択制ではなかったか。

< 事務局次長 >

全て選択制である。

< 藤本副委員長 >

議会改革推進特別委員会では代表質問をすることができると確認した。

< 菱田委員 >

今回は従来どおりでも、今後議論のテーブルにのせる必要がある。

< 木曾議長 >

今後の議会人事で会派の質問者が1人になる可能性もある。よく議論したい。

< 湊委員 >

次定例会には結論が出るように議論願う。

< 馬場委員長 >

今定例会を検証し、次定例会には結論を出したいと思う。 - 了 -

(3) 会派順

〔事務局長 説明〕 - 了 -

6 一般質問通告書について

< 事務局長 >

記入に際して次の点に注意願う。

- ・ 質問の意図が伝わるように。
- ・ 様式例に沿って、要旨と項目の区別をはっきりと。
- ・ ホームページ掲載や傍聴者配付をすることから、内容を分かりやすく。
- ・ 市の事務事業の範囲で。
- ・ 通告書は時間的余裕をもって提出を。

提出後、事務局で修正することがあるが了承を。質問中、答弁を求めないときには「要望である」と明確に。

7 予算審査について

〔事務局長 説明〕

〔予算特別委員定数13人〕

	緑風会	共産党	清流会	公明党	創生	市民クラブ	無会派
H25	3人	2人	2人	2人	1人	2人	1人
H26	4人	3人	2人	1人	2人	1人	—

〔審査日程 案どおり決定〕

8 土曜議会について

〔事務局長 説明〕

〔アンケート：案どおり決定〕

9 陳情・要望について

〔事務局長 説明〕

10 各審議会委員等の推せんについて

〔事務局長 説明〕

11 議会運営委員会視察について

<馬場委員長>

視察先は改革の進む流山市議会、町田市議会、飯能市議会から2市議会、時期は4月15日の週で考えたい。

12 請願者の趣旨説明について

〔事務局次長 説明〕

<馬場委員長>

会派内でも協議し次回検討する。

13 その他

〔事務局次長 説明〕

散会 11:37